

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

**お知らせ：次回発信日は7月28日週報(予定)**

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《～天候不順により再び家庭内消費は減少～引き続き需要拡大は必須～》

・7/11週の牛乳類の家庭内消費は、全国的に暑さが続いた6/27週をピークに2週連続で販売個数が減少し、全品目で前年を下回った。全国的に気温は平年並みであったものの、一部地域では豪雨による被害が出るなど降水量が多かったことが消費に影響したものと考えられる。牛乳については、2019年(コロナ禍前)同期比97.6%とコロナ禍前の水準を下回る販売個数となった。

・ヨーグルト類についても、前週よりも販売個数は減少し、特に大容量タイプの減少幅が大きくなっている。

・7月20日には全国の新規コロナ感染者数が過去最多を更新しており、今後の行動制限の有無等に伴う業務用・家庭内需要への影響を注視する必要がある。

・一方で、8月の気温予測(気象庁)では東・西日本ともに平年よりも高くなる確率が50%と予測されており、飲用向けを中心とした需要増加が期待されるため、飲用需要期における広域生乳輸送を通じた安定供給に向けた事前の準備や協力体制を確認するとともに、引き続き需要の喚起や底上げを図るための取り組みを強化することが重要となる。

**【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI+】**

(1)直近動向(表①参照)

・直近(7/11週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：同94.6%、成分調整牛乳：同95.7%、加工乳：同95.9%、乳飲料：同94.4%。

**牛乳類トータルでは同94.7%**

※参考：2020年度比は、牛乳：95.8%、成分調整牛乳：93.9%、加工乳：94.2%、乳飲料：86.0%(牛乳類トータル：94.1%)

※参考：2019年度比(コロナ禍前)の牛乳販売個数は97.6%。

・販売単価は、牛乳：190.0円、成分調整牛乳：173.7円、加工乳：190.2円、乳飲料：149.6円。

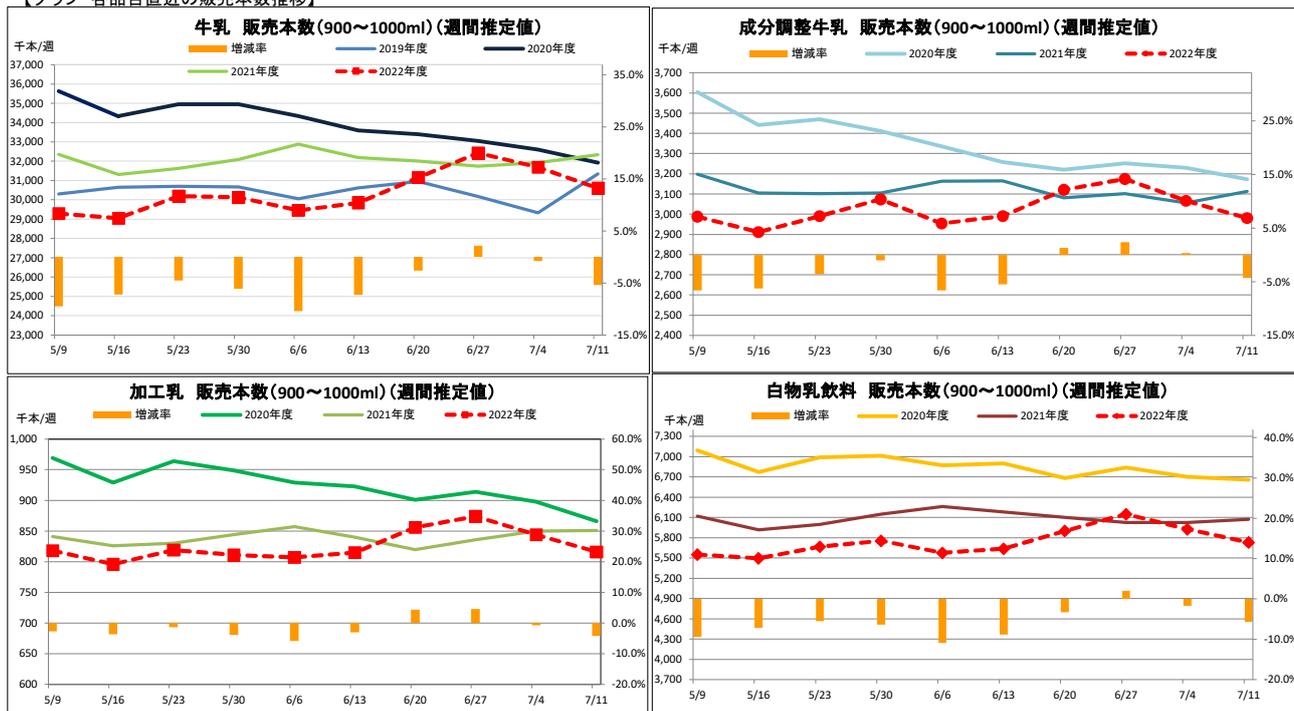
※出典 株式会社インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位：千個、円)

品目	区分	5.23-	5.30-	6.6-	6.13-	6.20-	6.27-	7.4-	7.11-
トータル	販売個数	39,667	39,766	38,789	39,278	41,033	42,618	41,519	40,121
	販売個数前年比	95.5	94.3	89.9	92.7	97.7	102.2	99.2	94.7
	販売単価	182.8	183.0	182.9	182.9	182.8	182.8	182.9	183.0
牛乳	販売個数	30,192	30,127	29,451	29,835	31,157	32,421	31,683	30,594
	販売個数前年比	95.5	93.9	89.6	92.7	97.4	102.2	99.2	94.6
	販売単価	189.7	190.0	190.0	189.9	189.8	189.7	189.7	190.0
成分調整牛乳	販売個数	2,990	3,073	2,954	2,990	3,120	3,174	3,066	2,980
	販売個数前年比	96.4	99.0	93.4	94.5	101.3	102.4	100.3	95.7
	販売単価	174.1	173.4	173.8	173.6	174.1	174.1	174.4	173.7
加工乳	販売個数	819	811	807	815	856	874	844	816
	販売個数前年比	98.7	96.1	94.1	97.0	104.4	104.4	99.3	95.9
	販売単価	190.5	191.0	189.2	189.7	188.3	190.5	190.4	190.2
乳飲料	販売個数	5,666	5,755	5,578	5,638	5,900	6,149	5,927	5,730
	販売個数前年比	94.5	93.6	89.1	91.2	96.7	102.1	98.3	94.4
	販売単価	150.0	149.9	149.6	149.8	149.7	149.8	149.6	149.6

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



## 【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(7/11週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)全ての品目において、6/20週以降3週連続で販売個数が減少している。特に大容量タイプは前年を大きく下回った。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	5.23-	5.30-	6.6-	6.13-	6.20-	6.27-	7.4-	7.11-
ドリンクタイプ	↘	↘	↘	↘	→	→	↘	↘
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘



:前年比90%未満



:前年比105%以上110%未満



:前年比90%以上100%未満



:前年比110%以上120%未満



:前年比100%以上105%未満



:前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。